

## 令和2年度学術資料整備委員会活動報告

### 1. 会議等の開催状況

- (1) 令和2年度事業計画の策定に係るメール審議(令和2年8月)
- (2) 令和2年度中間活動報告、電子書籍拡充に向けての声明文、委員会活動の総括及び課題整理に係るメール審議(令和2年10月)
- (3) 電子書籍拡充に向けての声明文に係るメール審議(令和2年10月)
- (4) 国立大学図書館協会ビジョン2020に関する評価・総括に係るメール審議(令和3年1月)
- (5) 令和2年度活動報告にかかるメール審議(令和3年4月)

### 2. 活動内容

#### (1) 電子ジャーナルに関する検討

電子ジャーナルの問題を中心とした国立大学図書館協会シンポジウムについてオンラインでの開催を含め検討を行ったが、新型コロナ禍の状況を鑑み、また、期待できる効果が限定的であると判断し中止とした。

電子ジャーナルの新たな契約の在り方について、現状の認識を国立大学図書館職員に問うアンケートを2月に実施した。この結果について JUSTICE と共同して広報誌(jusmine)に掲載した。また、国立大学図書館協会向けにも併せて報告した。

#### (2) 電子書籍に関する検討

ウィズコロナ、アフターコロナにおける学習環境・学習方法の変化への対応として、国内の学術書の電子書籍化推進とその長期的な利用環境の構築について、国立大学図書館協会の声明案を作成し、令和2年11月の国立大学図書館協会秋季理事会に提案した。

#### (3) 委員会活動の総括および課題整理

これまでに実施した取り組みのまとめと評価・総括を行い、次期ビジョン期間に引き継ぐべき課題の整理を行った。

### 3. 委員構成

委員長:	佐久間 淳 一	名古屋大学附属図書館長
副委員長:	岩 永 誠	広島大学図書館長○
	棚 橋 健 治	広島大学図書館長●
委員:	鶉 澤 和 往	富山大学学術情報部図書館情報課長○
	三 角 太 郎	富山大学学術情報部図書館情報課長●
	棚 橋 是 之	信州大学附属図書館管理課長

	竹谷 喜美江	名古屋大学附属図書館事務部長○
	相原 雪乃	名古屋大学附属図書館事務部長●
	北村 照夫	大阪大学附属図書館事務部長○
	大山 努	大阪大学附属図書館事務部長●
	村上 健治	神戸大学附属図書館事務部長
	大元 利彦	広島大学図書館部長
	堀 優子	九州大学附属図書館 e リソース課長
事務局:	鈴木 雅子	名古屋大学附属図書館情報管理課長
	小嶋 悦子	名古屋大学附属図書館情報管理課企画調整係

○電子ジャーナルワーキンググループ

主査:	大元 利彦	広島大学図書館部長
	渡邊 匡一	信州大学附属図書館長
	棚橋 是之	信州大学附属図書館管理課長
	鈴木 雅子	名古屋大学附属図書館情報管理課長
	杉田 茂樹	京都大学附属図書館学術支援課長
	大塚 志乃	大阪大学附属図書館学術情報整備室室長補佐
	篠栗 伸一	和歌山大学クロスカル教育機構学術情報センター 図書館学術情報課長
	尾崎 文代	岡山大学附属図書館情報管理課長○
	岡田 高志	徳島大学学術情報部図書情報課長●
	田中 俊二	山口大学図書館学術基盤部次長
	仙波 行茂	愛媛大学図書館事務課長
アドバイザー:	船守 美穂	国立情報学研究所情報社会相関研究系准教授
事務局:	岡田 高志	広島大学図書館部 図書学術情報企画グループリーダー○
	尾崎 文代	広島大学図書館部 図書学術情報企画グループリーダー●

○:令和3年3月31日まで

●:令和3年4月1日から